

まほうのおにぎり

新通小学校 二年 わた谷 心音

わたしにとって、おにぎりは、まほうの力をとっていると思います。なぜならわたしは、毎日おにぎりを食べるようになった、少しゆめに近づいたからです。

わたしは、水泳のせん手を目ひょうにして、毎日、れんしゅうをしていきます。れんしゅうの後は、おなかがとてもすきます。あんまりおなかがすくので、前は、すきなおかしをた

くさん食べていました。すると、虫歯になっ
てしまいました。お母さんから、

「おかしをやめて、おにぎりにしたら、体力もつくし。」

と、言われて、わたしは、

「えー、いやだな、ぜったいおかしのほうが

おいしいよ。」

でも、それから毎日、いろいろなあじのおにぎりを食べていたら、

「あれ、思いきりれんしゅうしても、せんはいにおくれないで、さい後までできる。」
と、思うようになつて、大会でもいいタイムが出せるようになりました。

今では、お母さんに、
「今日は、〇〇おにぎりね。」
と、リクエストしてきます。毎朝、ごはんとおみそしるを食べるようになって、学校もれんしゅうも休まず元気に通えています。

わたしの食べているお米は、いつも一ばんに、わたしのゆめをおうえんしてくれる、おじいちゃんを作ってくれているので、おじいちゃんパワーがおにぎりやごはんに入っているおかげがもしれません。

わたしは、みんなのおうえんがっまつたおにぎりを食べて、いつか、ゆめをかなえて、水泳のオリンピックで、金メダルをとりたいです。

わたしは今日も、おにぎりを四こ食べて、れんしゅうもしゅうくだいもがんばりたいです。